

水草研究会会報 総目次 No.1～No.75

No.1 (1980.8)

原田市太郎：水草との因縁…………… 3  
 原田市太郎：食にかかわりある水草…………… 3  
 原田市太郎：水草の単行本…………… 4  
 原田市太郎：水草研究の開拓者、三木茂博士  
 のこと…………… 4

○会務報告、他

No.2 (1980.11)

三木民子：夫・三木茂のこと…………… 1  
 大滝末男：新会長のことば…………… 3  
 平井 屯：伊予地方に侵入したコカナダモ…………… 5  
 角野康郎：水草の標本…………… 6  
 角野康郎：信州のエゾノミズタデ……………10  
 角野康郎：イヌイトモの第2の産地……………10

○水草研究会第2回全国集会報告

○深泥池水生植物群落の保護について申し  
 入れ行う

○文献リスト〈1976～1980〉

No.3 (1981.3)

斉藤吉永：下総におけるガシャモク…………… 1  
 沖 陽子：ホテイアオイ雑話=序章=…………… 2  
 大沢達郎：北限のオオカナダモの分布状況に  
 ついて 青森, 1980 …………… 3  
 角野康郎：鴨川の水草…………… 6  
 南 敦：水草栽培の楽しみ(一)…………… 8  
 大滝末男：日本学生科学賞中央審査作品に  
 られる水草類について ……………10

○文献リスト〈1980つづき～〉

No.4 (1981.6)

加崎英男：シャジクモと私  
 (研究初期の思い出)…………… 1  
 星 一彰：尾瀬沼の水生植物…………… 3

別府敏夫：日本産アオウキクサの地理的変異  
 とその類縁関係について…………… 4  
 沖 陽子：ホテイアオイ雑話 第1章 来歴  
 と分布…………… 8  
 南 敦：水草栽培の楽しみ……………10

No.5 (1981.10)

篠遠喜人：クロモの染色体…………… 1  
 田中 修：バイオマス資源としてのウキクサ  
 ……………2, 17  
 南 敦：山口県のウキクサ科…………… 5  
 岡島一允：「ミズオジギソウ」(*Neptunia  
 piena* Benth) の栽培について …… 6  
 脇田晴美：名古屋市周辺の水草あれこれ…………… 7  
 高木政喜：石川県の池沼における水生植物…………… 9  
 須賀瑛文：三重県産輪藻類について(予報) ……12  
 大滝末男：セタカミズオオバコについて ……14  
 別府敏夫：走査電顕でみたウキクサ科植物の  
 花と種子(要旨)……………15  
 斉藤吉永：カルガモの喰べた水草……………16  
 角野康郎：アオコの発生とオニバスの衰退 ……16

○文献リスト〈1981—(1)〉

No.6 (1981.12)

中沢信午：マリモはなぜ丸い…………… 1  
 延原 肇：ハママツナの性質…………… 3  
 沖 陽子：ホテイアオイ雑話 第2章  
 雑草害及び繁茂地の実態…………… 8  
 平井 屯：ウキアゼナの発見…………… 9  
 鈴木達夫：ガガブタのゴール……………10  
 大滝末男：印旗沼にヒナウキクサの大繁殖を  
 見る(付)ヒナウキクサの学名  
 について……………10  
 角野康郎：兵庫県にもあるヒナウキクサ……………11  
 斉藤吉永：ムサシモ下総印旗沼畔に多産す……………11

No.7 (1982.3)

星 一彰：尾瀬沼にコカナダモ侵入…………… 1  
 浜島繁隆：ガガブタの浮葉にみられる葉柄の  
 伸長…………… 2  
 東 義己：郵便集配区先で見る水草栽培の  
 実態…………… 4  
 角野康郎：水草とpH (1)…………… 5  
 納田美也：香川県のミズニラ…………… 8  
 浜島繁隆：ホソバミズヒキモの殖芽の休眠に  
 ついて…………… 8  
 斉藤吉永：千葉県南端の水草……………10  
 中西克爾：第25回(1981年度)日本学生科学  
 中央審査出品中の水草関係の作品  
 について……………11  
 ○文献リスト〈1981—(2)〉, 1976~80補遺  
 ○水草関係文献目録(1)

No.8 (1982.6)

浜島繁隆：ため池の渇水期が水草相に与える  
 影響…………… 1  
 国井秀伸：コカナダモの生活環…………… 3  
 斉藤吉永：赤城山大沼のコカナダモ…………… 5  
 佐藤安司：シャクジイタヌキモに就いて…………… 6  
 佐藤安司：岐阜県のフサタヌキモ自生地に就  
 いて…………… 7  
 角野康郎：水草とpH (2)…………… 8  
 和知隆作：水草研究会員になって……………10  
 大滝末男：むかごで殖える水草……………11  
 ○文献リスト〈1981—(3)〉

No.9 (1982.9)

生嶋 功：東南アジアの水草…………… 2  
 沖 陽子：岡山県におけるホテイアオイの評価… 3  
 植木邦和：環境変動に対する雑草の反応  
 一水生雑草を中心として…………… 6  
 野口達也：関東地方東北部における水草の観察  
 1. トリゲモとその仲間(要旨) …… 8  
 別府敏夫：アオウキクサ属の分類と2,3の

新種について…………… 9

笠原安夫：出土種実の同定と日本古代農耕の  
 開始期について……………10  
 斉藤吉永：ウオーター・クローバー……………13  
 中沢信午：マリモの発見者アントン・  
 ザウター……………14  
 佐藤安司：ムサタヌキモに就いて……………15  
 佐藤安司：満州水草図譜と食虫植物……………15  
 ○水草研究会第4回全国集会報告  
 ○文献リスト〈1982—(1)〉  
 ○水草関係文献目録(2)

No.10 (1982.12)

小宮定志：ミミカキグサも水草…………… 1  
 浜島繁隆：ヤナギスブタとセトヤナギスブタ  
 の比較…………… 3  
 佐藤安司：タヌキモ及びムジナモの古記録に  
 就いて…………… 4  
 角野康郎：オオフサモの学名…………… 7  
 久米 修：香川県の水生植物目録…………… 8  
 青木雅夫：館林市におけるオニバスの生育地…10  
 斉藤吉永：ミズアオイとその仲間……………10  
 苅部治紀：僕と水草……………11

No.11 (1983.3)

下田路子：ため池の水辺に生育する小型の  
 「両生植物」について…………… 1  
 宮下佳子：新潟県佐潟のオニバス…………… 4  
 植村修二：大阪府堺市におけるウキクサ科植  
 物の分布…………… 7  
 大滝末男・釘嶋善治：セタカミズオオバコの  
 観察……………10  
 浜島繁隆：ガガブタの葉柄の伸長とエチレン…13  
 伴 幸成：ヒシを食べる動物についての  
 エッセイ……………15  
 斉藤吉永：ホテイアオイを喰べる野鳥……………15  
 南 敦：山口県のヒメウキクサの新産地…16  
 ○ホテイアオイ研究会の発足

- 文献リスト〈1982—(2)〉  
○水草関係文献目録(3)
- No.12 (1983.6)  
高木俊夫：巨椋池の水生植物…………… 1  
浜島繁隆：多変量解析法によるため池の水草  
のグルーピングの試み…………… 4  
角野康郎：冬を越さずに発芽したオニバスの  
種子…………… 5  
角野康郎：「キショウスズメノヒエ亜種」の  
こと…………… 6  
○文献リスト〈1982—(3)〉, 〈1983—(1)〉,  
補遺  
○水草関係文献目録(4)
- No.13 (1983.9)  
桜井善雄：近年における霞ヶ浦の水生植物の  
変化…………… 2  
相生啓子：熱帯太平洋における海草藻場につ  
いて…………… 5  
土谷岳令：霞ヶ浦・高浜入の物質収支におけ  
るヒシ群落の役割…………… 6  
野原精一：ホテイアオイの成長解析—いくつ  
かの培養液濃度における生理的・  
形態的变化について…………… 9  
新見 正：水草を土壤中に混合する事による  
汚水の脱窒工法について……………11  
○水草研究会第5回全国集会報告  
○佐原水生植物園で栽植中のおもな水生植物  
○文献リスト〈1983—(2)〉, 補遺  
○水草関係文献目録(5)
- No.14 (1983.12)  
桜井善雄：西ドイツ, Boden湖における浅瀬  
帯と水生植物群落の保護…………… 2  
星 一彰：尾瀬沼のコカナダモ分布拡大…………… 6  
国井秀伸：与田浦の水質と水草相の変化…………… 7  
中庭正人・小高利彦：太平洋沿岸におけるス  
ガモ属2種の南・北限地における  
生態…………… 9  
外山雅寛：北海道内における食虫植物の群落  
と生態……………12  
角野康郎：手賀沼にもあったヒロハノササバ  
モ……………15  
角野康郎：水草の奇形二題……………15  
○水草関係文献目録(6)
- No.15 (1984.3)  
角野康郎：ヒルムシロ属同定の実際(1)  
浮葉をもつ種類…………… 2  
外山雅寛：北海道内における食虫植物の群落  
と生態(第二報)……………10  
角野康郎：オニバスの子房は何室?……………12  
角野康郎：ネジレモの種子の耐凍性……………12  
角野康郎：水草メモ(1) コウガイモの殖芽 ……12  
○文献リスト〈1983—(3)〉, 補遺  
○水草関係文献目録(7)
- No.16 (1984.6)  
東 義己：水生植物の自然観察と環境(水草入門)  
—愛知県自然観察指導員連絡協議会名  
古屋東西支部例会発表より—…………… 2  
角野康郎：ヒルムシロ属同定の実際(2)  
広葉性の沈水植物…………… 6  
和知隆作：谷地の風物誌……………12  
○〈抄録〉ホテイアオイを用いた水質改善  
とバイオマス生産  
○文献リスト〈1983—(4)〉  
○水草関係文献目録(8)
- No.17 (1984.9)  
小宮定志：羽生市宝蔵寺沼におけるムジナモ  
増殖実験…………… 4  
大滝末男：日本産アリノトウグサ科の水草に  
ついて…………… 6  
林 浩二：ヒシの出葉速度の規則性とそれを



利用した生活史の解析(要旨) …… 7	る報告……………11
桜井善雄・平松新一・呉 壽完:長野県戸隠	中沢信午:洛北のカキツバタ群生地……………12
高原種池の水生植物相と植生図………… 8	斉藤吉永:細溝江紅……………12
渡辺義人・桜井善雄:湖沼の物質循環系にお	角野康郎:淡路島にトゲミホザキノフサモ……………13
ける高等水生植物の役割……………13	角野康郎:冬期の水位低下がササバモとコウ
生嶋 功:ブラジル・パンタナル大湿原と水	ガイモの殖芽に及ぼす影響……………13
草……………21	○文献リスト〈補遺, 1984—(3)〉
角野康郎:兵庫県播磨地方のオニバス群落…………25	
桜井善雄:ソウギョ(草魚)の過密放流によ	<b>No.20 (1985.6)</b>
って壊滅した野尻湖の水生植物…………27	桜井善雄:自然湖沼において水生植物の過繁
相生啓子:International Symposium	茂を制御するためのソウギョの放
on Aquatic Macrophytes, 18-23	流密度について…………… 2
September 1983, Nijmegen, The	栗田秀男・峰村 宏:榛名湖におけるコカナ
Netherlands に出席して ……29	ダモと在来水生植物の分布につい
岡島一允:兵庫県六甲山に自生するサギスゲ…30	て…………… 8
角野康郎:野尻湖の水草—1980年—……………31	栗田秀男・峰村 宏:尾瀬沼におけるコカナ
○水草研究会第6回全国集会報告	ダモの侵入と在来水生植物群落の
○文献リスト〈1984—(2)〉	変化……………11
	平松新一:長野県で確認された2種の北方系
<b>No.18 (1984.12)</b>	水草の分布南限について……………16
立花吉茂:琵琶湖沿岸のヨシ( <i>Phragmites</i>	南 敦:山口県でアサザの第二番目の産地
<i>communis</i> Trin.) について …… 2	見つかる……………17
外山雅寛:北海道内における食虫植物の群落	南 敦:山口県ではほぼ92年ぶりに見つかつ
と生態(第三報)…………… 7	たヒメコウホネ……………17
K.R.Reddy(国井秀伸訳):水生植物の栄養	○文献リスト〈1984—(4), 1985—(1)〉
塩除去能力……………13	○抄録 トチカガミ科諸属の分類
松井宏明:オニバスの種子の沈降の観察……………15	
星 一彰:尾瀬沼のコカナダモ沼全面分布拡	<b>No.21 (1985.9)</b>
大……………16	青木雅夫:水生植物フサモ属の異形葉の発現
角野康郎:オニバスの結実について	機構とその生態的意義(要旨)………… 4
一訂正とお詫び……………16	納田美也:“アッケシソウ”こぼれ話…………… 7
○水草関係文献目録(9)	久米 修:香川県におけるオニバスの分布………… 9
	田中 修:ウキクサの養蚕飼料化への試み……………13
<b>No.19 (1985.3)</b>	○水草研究会第7回全国集会報告
太田泰雄:浮稲—その形態と生態…………… 2	
角野康郎:兵庫県東播磨地方の水生植物追	<b>No.22 (1985.12)</b>
記(1)…………… 9	浜島繁隆:ガガブタの観察 おもに生活環と
国井秀伸・中村加代子:大型のスプタに関す	形態…………… 2

南 敦：山口県田布施町に裏面淡緑色のコ ウキクサ…………… 4	研究…………… 4
浜島繁隆：柿田川の水草…………… 4	大滝末男：裏磐梯五色沼湖沼探勝路の湖沼群 と水生植物…………… 7
角野康郎：ノタヌキモの生態…………… 5	星 一彰：尾瀬沼のコカナダモについて……………11
磯部亮一：渥美半島芦ヶ池のオニバス…………… 9	国井秀伸：鳥根県松江市近辺の水草相(要旨)…13
原田市太郎：水草とおサケ……………11	薄葉 満：トゴクヘラオモダカについて……………16
	大滝末男：イボウキクサの新産地……………19
No.23 (1986.3)	角野康郎：本州最北端の水草……………20
松田仁松：蓴菜池にジュンサイが育つまで………… 2	○水草研究会第8回全国集会報告
国井秀伸・国井加代子：隠岐諸島鳥後の水生 植物管見…………… 5	○文献リスト〈1986—(1)〉
下田路子：干上がった池の岸や底に生える小 さな蘇類：カゲロウゴケとカンム リゴケ…………… 8	○抄録 J. Aquat. Plant Manage. (Vol.24, 1986)
青木雅夫：ホザキノフサモの氣中葉……………12	○抄録 Aquatics (Vol.8, No.1, 1986)
○今村駿一郎先生を悼む	○水草研究会の歌
○文献リスト〈1985—(2)〉	
No.24 (1986.6)	No.26 (1986.12)
梅津幸雄：大分県北部におけるため池の水生 植物群落…………… 2	早川亮太：山中湖における最近の水草………… 2
相生啓子：ウミシヨウブ <i>Enhalus acoroides</i> (L. f.) Royle の種子と発芽 …… 6	橋本卓三：福山市千塚池のオニバス…………… 6
磯部亮一：知多半島丘陵部におけるタヌキモ 科植物の現況について…………… 8	百瀬忠征：東京におけるオオカナダモとコカ ナダモの分布……………12
南 敦：カンムリゴケとニセツリガネゴケ： 山口県見島の水田にもあった……………11	角野康郎：兵庫県但馬地方の河川の水生植物…15
南 敦：山口県にフサジュンサイの第二の 産地……………11	斉藤吉永：トゲのない中国産のヒシ……………18
角野康郎：イヌイトモの新産地……………11	磯部亮一：奈良市水上池にサンシヨウモ……………18
角野康郎：再び水草の標本について……………12	○抄録 Aquatics (Vol.8, No.2, 1986)
○文献リスト〈1985—(3)〉；補遺	No.27 (1987.3)
○抄録 Aquatics (Vol.7, No.4, 1985)	松本史郎：鳥屋野湯(新潟市)の水質および 堆積物に及ぼす高等水生植物の影 響…………… 2
○抄録 J. Aquat. Plant Manage. (Vol. 24, 1986)	久米 修：香川県におけるオニバスの生育状 況1……………16
No.25 (1986.9)	内山 寛：広島県のノタヌキモの産地……………20
生嶋 功：ブラジル・リオドウシ湖沼の水草	磯部亮一：知多半島における海塩水生植物……………20
	角野康郎：バイカモの8弁花……………21
	○文献リスト〈1986—(2)〉
	○抄録 Aquatics (Vol.8, No.2, 1986)
	○抄録 J. Aquat. Plant Manage. (Vol.24, 1986)

No.28 (1987.6)	地……………	9
大滝末男：荒川放水路におけるヨシ群落の有 無と河川の護岸への効用……………	中庭正人：茨城県沿岸における海草エビアマ モの分布……………	2 10
浜島繁隆：水草の殖芽が伸長を始める時期……………	下田路子：西条盆地で新たに確認した水草 2 種ミズニラとオオフサモ……………	9 12
磯部亮一・中井三従美：知多半島で二番目ヒ メコウホネ確認……………	大滝末男：トウビシ流行のきざし……………	11 13
南 敦：教材植物“ヒルギ”を育てる……………	和知隆作：自称自然業の登場……………	11 14
角野康郎：兵庫県東播磨地方の水生植物追記 (2)……………	和泉克雄：散文詩二遍……………	12 16
角野康郎：ウキクサ科の標本……………	○文献リスト〈1987—(2)〉	15
○文献リスト〈1986—(3), 1987—(1)〉	○抄録 Aquatics (Vol.9, No.1)	
○抄録 J. Aquat. Plant Manage. (Vol.24, 1986)	○抄録 J. Aquat. Plant Manage. (Vol.25, 1987)	
No.29 (1987.9)	No.31 (1988.3)	
下田路子：西条盆地(広島県)のため池の水 草……………	中井三従美：愛知県知多半島とその周辺のヒ シ属の果実形態について……………	5 2
中井三従美：知多半島にフサジュンサイ野生 化……………	角野康郎：兵庫県西播磨地方の水生植物(予 報)……………	7 7
橋本卓三：西条盆地(広島県)の現状と溜池 群……………	斉藤吉永：千葉県下のカワツルモ……………	8 9
内山 寛：タヌキモ属について……………	磯部亮一：岐阜県笠松町にオニバス……………	11 10
桜井善雄：植生と湖岸景観—アンケート調査 の結果から……………	橋本卓三：福山市の一水路に見るクロモトミ ズオオバコの群落……………	12 11
大滝末男：塩原化石湖における水草の化石に ついて……………	○文献リスト補遺	19 12
国井秀伸・荒巻 稔：ヒツジグサとジュンサイ の浮葉の動態(予報)……………	No.32 (1988.6)	24
浜島繁隆：フサジュンサイの実生の観察……………	角野康郎：兵庫県の帰化水草……………	27
○水草研究会第9回全国集会報告	浜島繁隆：水草の種子の寿命……………	
○抄録 Aquatics (Vol.8, No.4, 1986)	久米 修：簡易容器を使用したオニバスの発 芽観察……………	
No.30 (1987.12)	中井三従美：愛知県知多半島とその周辺のヒ シ属の果実形態について(その2)……………	5 6
中沢信午：阿寒湖になぜマリモがあるか……………	南 敦：シャジクモ春期栽培で原形質流動 観察……………	2 7
磯部亮一：岐阜県海津地方のオニバス群落……………	南 敦：山口県田布施川にヒシが大発生……………	6 7
中井三従美：常滑市桧原公園の水草……………	角野康郎：京都府のアカウキクサ属……………	8 7
荻部治紀：神奈川県内のタヌキモの産地……………	○文献リスト〈1987—(3)〉, 〈1988—(1)〉	8
橋本卓三：広島県深安郡一帯のオニバス自生	○抄録 J. Aquat. Plant Manage. (Vol.25, July 1987)	



No.33・34 (1988.12)

原田市太郎：ごあいさつ…………… 1  
 大滝末男：水草研究会10周年に想う…………… 1  
 生島 功：水草の生態学はいかにあるべきか… 5  
 桜井善雄：土木工事と水生植物群落—その現  
 状と問題点…………… 7  
 浜島繁隆：木曾三川下流域の水生植物……………10  
 沖 陽子・宇根和昌：都市小河川「倉敷川」  
 の有する顔—「倉敷川水系自然環  
 境調査報告書」より—……………14  
 小宮定志：ムジナモの分布の変遷と現況、保  
 護対策……………25  
 斉藤吉永：クサシヤジクモ東京湾埋立地に発  
 生……………26  
 橋本卓三：広島県芦田川下流域におけるオニ  
 バス自生地の消滅……………27  
 波田善雄：オニバスの復活……………31  
 中井三従美：愛知県東海市にミジンコウキク  
 サ……………33  
 南 敦：水が引いたらヒメシダ、エゾミソ  
 ハギなど湿生植物が非常に増えた  
 山口県阿武町長沢の池……………33  
 久米 修：香川県におけるオニバスをとりま  
 く水生植物相……………34  
 南 敦：山口県柳井市にデンジソウの大群  
 生地……………39  
 国井秀伸：コカナダモ研究の現状と問題点……………40  
 野原精一：尾瀬沼と湯の湖におけるコカナダ  
 モの生態—沈水植物の分布変化の  
 研究方法を中心に—……………43  
 角野康郎：西日本におけるオオカナダモとコ  
 カナダモの分布……………47  
 角野康郎：岐阜県にも「チクゴスズメノヒエ」…51  
 徳永隆司：陰イオン界面活性剤がオオカナダ  
 モの光合成能及び呼吸能に与える  
 影響……………52  
 国井秀伸：播種した年に開花結実したヒツジ  
 グサ……………56

中井三従美：愛知県知多半島とその周辺のヒ  
 シ属の果実形態について（その3）…58  
 磯部亮一：知多半島におけるシラタマホシク  
 サの分布とその現況……………60  
 下田路子：台湾の旅……………63  
 和知隆作：森林と水田と河川……………67  
 ○文献リスト〈1988—(2)〉  
 ○文献リスト補遺（1976—1987）  
 ○抄録 J. Aquat. Plant Manage.  
 (Vol.26, 1988)

No.35 (1989. 3)

大滝末男：ヨシとヒメガマの種子散布  
 —正月の戯れ—…………… 2  
 中井三従美：愛知県東海市の水路にみられる  
 水生植物…………… 6  
 星 一彰：福島県裏磐梯のコカナダモ分布拡  
 大……………10  
 磯部亮一：岐阜県におけるオニバスの盛衰近  
 況……………12  
 南 敦：山口県にもチクゴスズメノヒエ…………13  
 大滝末男：高校の生物教育に想う……………14  
 ○文献リスト〈1988—(3)〉

No.36 (1989. 6)

竹下 信：北摂・丹波地域の河川におけるカ  
 ナダモ類の現況…………… 2  
 笹川通博：新潟県におけるチクゴスズメノヒ  
 エの分布…………… 9  
 磯部亮一：愛知県知多半島のタヌキモは全て  
 イヌタヌキモ……………11  
 橋本卓三：水と水草をめぐる思い出……………12  
 ○文献リスト〈1989—(1)〉  
 ○抄録 Aquatics (Vol. 9, No.4 1987)  
 ○抄録 J. Aquat. Plant Manage.  
 (Vol.26, 1988)

## No.37 (1989.9)

- 相生啓子：アマモの生育環境…………… 5
- 生島 功・栗原真理：富栄養水域で群落を維持するオニビシのストラテジー…………… 8
- 斉藤吉永：オニビシの葉を食べるオンブバッタ……………10
- 秋山 優・国井秀伸：水草による藻類に対するアレロパシー効果……………11
- 大滝末男：沖縄島・石垣島・西表島の水草について……………17
- 磯部亮一：ヒメコウホネ愛知県知多半島に3番目の自生地……………24
- 中井三従美：愛知県常滑市蒲池海岸に漂着した淡水性水草8種……………24
- 植田邦彦：東海丘陵要素の植物地理と保護……………25
- 下田路子：広島県西条盆地のコウホネ類(要旨)……………28
- 斉藤吉永：マツモが千葉県北端に群生……………29
- 斉藤吉永：茨城県蛇沼の水草の変遷……………30
- 中井三従美：愛知県知多半島とその周辺のヒシ属の果実形態について……………32

- 水草研究会第11回全国集会報告
- 文献リスト〈1989—(2)〉
- 抄録 Aquatics (Vol.10, No.1, No.2, 1988)

## No.38 (1989.12)

- 桜井善雄・苧木新一郎・上野直也・渡辺義人：ヨシ植栽地の土壌条件に関する実験的検討…………… 2
- 渡辺義人・桜井善雄：ヨシの地上部と地下部における無機成分の分布…………… 6
- 国井秀伸・国井加代子・麻生 薫・阪田和彦：宍道湖・中海集水域の水草相……………11
- 下田路子：西条盆地(広島県)のミズニラの生育地……………13
- 伊藤 至：培養したヒメタヌキモの越冬……………14
- 抄録 J. Aquat. Plant Manage.

(Vol.26, July 1988)

## No.39 (1990.3)

- 下田路子：韓国慶尚北道の旅…………… 2
- 浜田善利：ナガボノウルシ…………… 8
- 中沢信午：とんだマリモの話……………12
- 角野康郎：ガマはどこまで小形になるか?……………13
- 角野康郎：中国山地にもヒメバイカモ……………14
- 下田路子：西条盆地(広島県)の水草相への追加と訂正……………15
- 土屋 守：埼玉県と千葉県のカクゴスズメノヒエ……………16
- 橋本卓三：ヒシハムシのヒツジグサに対する忌避について……………16
- 中井三従美：三重県多度町のトウビシ危うし……………16
- 中井三従美：愛知県渥美半島芦ヶ池にヒメビシ……………17
- 原田市太郎：篠遠先生を悼む……………19
- 文献リスト〈1989—(3)〉, 補遺

## No.40 (1990.6)

- 和気俊郎・久米 修：香川県における水草分布調査の一事例…………… 2
- 松田仁松：ジュンサイのオレンジカードが発売…………… 8
- 薄葉 満：1973年当時の茨城県蛇沼の水草…………… 9
- 橋本卓三：芦田川(広島県)のセイタカヨシに思う事……………10
- 大滝末男：ムジナモ発見の地に記念碑が完成……………16
- 文献リスト補遺〈1976~1988〉, 〈1989—(4)〉, 〈1990—(1)〉
- 抄録 J. Aquat. Plant Manage. (Vol.27, Jan. 1989)
- アンケート報告

## No.41 (1990.9)

- 笹川通博：新潟県の平野部の湖沼の水生植物…………… 6
- 浜島繁隆：鍋田干拓地内農業用排水路の水草……………12



大滝末男：皇居内の水生植物……………15	ルムシロ……………23
土屋 守：茨城県にイボウキクサを見る……………18	齊藤吉永：幻のガシャモクの出現……………24
中井三従美：ヒメビシの刺5本……………18	橋本卓三：千塚池（福山市）のオニバス，天然記念物指定へ……………26
塩見隆行・阿武至朗・多賀谷三枝子・南 敦： 山口県でホザキノフサモ第2の 記録……………18	外山雅寛：北海道におけるヒンジモの分布……………27
南 敦：柳井市の田布施川支流にシログワ イトホザキノフサモ……………19	南 敦：山口県周防部の若干の池沼，河川 の水草（その1）……………29
南 敦：山口県阿知須町の湖沼・干拓地な どの新知見……………19	中沢信午：アマモの球化物……………30
南 敦：山口県にもイヌタヌキモ……………19	南 敦：山口県にクロモの3型（地中塊莖 型・えき性塊莖型・えき性殖芽 型）……………31
○水草研究会第12回全国集会報告	星 一彰：福島県裏磐梯のコカナダモについ て……………33
○文献リスト〈1990—(2)〉	星 一彰：尾瀬のスギナモ……………34
No.42 (1990.12)	久米 修：香川県満濃町にミスミイが自生……………35
国井秀伸・山田賢治：フトヒルムシロの異形 葉の役割について…………… 2	浜島繁隆：ウキクサの殖芽の寿命……………35
福原晴夫・高田 香・堀川恵理子：多雪地帯 における山地湖沼の陸水生態学的 特徴と水生植物…………… 4	○文献リスト〈1990—(3)〉
大野睦子：北九州産のイヌタヌキモの生活史 と変異……………12	No.44 (1991. 8)
角野康郎：日本にもコウキクサは分布する……………20	大野睦子：北九州市でみられるノタヌキモ・ イトタヌキモの生活史…………… 1
浜田善利：熊本で水田雑草化したナガボノウ ルシ……………22	桜井善雄・苧木新一郎・田代清文：湖岸・河 岸帯の植栽時における土壌侵食防 止材料の検討（第2報）…………… 9
No.43 (1991. 4)	原口 昭：深泥池浮島に生育するミツガシワ ( <i>Menyanthes trifoliata</i> L.) の 種子生産について……………15
桜井善雄：抽水植物群落復元技術の現状と課 題…………… 1	外山雅寛：北海道のミズバショウの分布と現 況……………22
桜井善雄・苧木新一郎・田代清文：湖岸・河 岸帯の植栽時における土壌侵食防 止材料の検討…………… 9	外山雅寛：北海道のエゾノミズタデの新産地……………24
野口達也・青木章彦：栃木県産のトウゴクヘ ラオモダカ（1）……………13	外山雅寛：オオバナイトタヌキモの北海道現 況……………25
久米 修：香川県におけるタヌキモ類につい て……………18	嶋田直哉：岐阜県南濃町におけるオニバスの 現況……………25
嶋田直哉：ハス田のウキクサ……………17	尾崎富衛：ニュージーランド産 <i>Potamogeton</i> の一品……………26
角野康郎：福井県のエゾヒルムシロはフトヒ	南 敦：柳井市の葉身・葉鞘に余り細毛の ないチクゴズズメノヒエ……………27

角野康郎：北海道におけるエゾノミズタデの一産地……………28	久米 修：香川県におけるオニバスの生育状況 2 ……………23
○文献リスト〈1990—(4) 1991—(1) 補遺〉	南 敦・阿武至朗・加賀谷美枝子：山口県秋吉台カルストから生じる湧泉などの植物……………28
No45 (1991.12)	南 敦：山口県周防南部の池沼・河川の水草(その3) ……………29
堀川恵理子・福原晴夫：新潟県におけるアオウキクサとコウキクサの分布と生態…………… 1	橋本卓三：オニバス種子の発芽観察……………33
橋本卓三：福山市松永地区(広島県)の溜池の水草……………10	○文献リスト〈1991—(3)〉
相生敬子：熱帯海草の特性……………17	No47 (1992.8)
大滝末男：釧路湿原の湿原と周辺の4湖沼(達古武沼・シラルト湖・塘路湖・春採湖)の水生物……………23	福井順治・清水 源：静岡県 of ヒシ属果実の形態変異の分析…………… 1
外山雅寛：北海道の湿地に見る希少植物数種について……………29	岩村政浩：佐賀県におけるタヌキモ類の分布… 6
南 敦：山口県周防部の若干の池沼，河川の水草(その2) ……………31	角野康郎・久米 修：香川県の冬緑性アオウキクサ属植物……………11
星 一彰：福島県猪苗代湖のヨシ群落……………33	角野康郎：湿地・湿原関係文献目録(植物)1…15
○水草研究会第13回全国集會報告	○文献リスト〈1991—(4)〉
○文献リスト〈1991—(2)〉	No48 (1992.12)
No46 (1992.4)	相生啓子：生態系思考 —アマモから見た水界—…………… 1
内山 寛・入船浩平・中田政司・陳 瑞陽・均 専・田中隆荘：1989年度日中協同研究による中国華中地方における水草の観察…………… 1	内山 寛：沖縄・八重山諸島のイバラモ属植物…………… 6
下田路子：西条盆地(広島県)のボタンウキクサ…………… 5	田中 修：アオウキクサの花芽分化誘導機構… 9
浜島繁隆・倉内一二・中西 正：神野新田(豊橋市)とその周辺干拓地の農業用水路の植生…………… 7	安原健允：フジマリモについて……………17
角野康郎：兵庫県東播磨地方の冬緑性アオウキクサ属植物……………11	杉浦忠睦：山中湖産フジマリモの特性……………19
外山雅寛：蝦夷ヶ島時代に記録された水生植物への照射より得られた知見～特に注目される暖地性—熱帯性植物について……………15	中村俊之：大阪府堺市におけるため池の水生物の現状……………24
	平暮雅子・角野康郎：日本産アオウキクサ属植物—研究の現状と今後の課題……………28
	外山雅寛：北海道新分布のホッソモと弁天沼の水生物……………34
	外山雅寛：空知郡南幌町の水生植物数種……………27
	南 敦：山口県柳井市に再びシチトウ……………27
	南 敦：山口県にホソバオモダカ……………33
	外山雅寛：これは何ぞや—正体不明の水生物……………36

斎藤吉永：ナガエツルノゲイトウ印旛沼に多  
産……………37  
星 一彰：福島県裏磐梯のコカナダモ，オオ  
カナダモ……………38  
○文献リスト〈1992—(2)〉  
○第14回全国集会・山中湖の報告

No.49 (1993. 4)

国井秀伸：水生植物の生態と管理に関する国  
際シンポジウム（フロリダ）に参  
加して…………… 1  
下田路子：アメリカ合衆国北東部の湿地を訪  
ねて…………… 5  
下田路子・橋本卓三：ため池の水草の分布と  
水質……………12  
木下 覚：徳島県鳴門市におけるウキクサ科  
の分布……………16  
服部卓生・渡辺義人：ヨシの成長・枯死過程  
における N, P の地上部から地下  
部への移行（要旨）……………19  
土屋 守：福島県にてエゾホシクサを採る…………20  
角野康郎：然別湖のカラフトグワイは絶滅！…20  
○文献リスト〈1992—(3), 1993—(1)〉  
○植木邦和博士を悼む

No.50 (1993. 8)

小林節子：水環境からみた印旛沼，手賀沼の  
水草の近況と今後の課題…………… 1  
國井秀伸・セニー・スナニサリ・福原晴夫・  
中島拓夫：オオオニバスの葉の成  
長……………12  
國井秀伸：国際シンポジウムの参加記追録…………16  
立花吉茂：ウルグアイの水生植物について…………17  
蒲原幸生：水草と水辺環境……………19  
久米 修・和気俊郎・納田美也：香川県「逆  
様池」の水生植物相……………20  
外山雅寛：北海道のスギナモ～新産地報告～…25  
○第15回全国集会・大津の報告

No.51 (1993.12)

生嶋 功・前河孝志・森田 尚：ヨシ群落の  
ワイズユースを考えるとときに…………… 1  
下田路子・井手口佳子：山口県下関市東部の  
ため池の水草…………… 7  
宮本明宣：九十九里平野の池沼群における水  
草の分布と水質……………12  
大森雄治：日本固有のアマモ科植物の研究の  
歴史と現状……………19  
外山雅寛：札幌市モエレ沼の水生植物と自然  
破壊の現状……………26  
萩原武平：鬼蓮ニツイテ……………32  
浜島繁隆：ホソバミズヒキモに発生した瘤  
(gall) ……………34  
○文献リスト〈1993—(2), 1992 補遺〉

No.52 (1994. 4)

加崎英男：絶滅の危機にあるホシツリモ…………… 1  
田中俊雄・野口順子：京阪神地域で生育する  
オオカワヂシャとカワヂシャにつ  
いて…………… 5  
高田 順：秋田県のホシクサ属 (*Eriocaulon*)  
植物—秋田県植物分類ノートV—…16  
土屋 守：茨城県笠間市のトウゴクヘラオモ  
ダカ……………30  
星 一彰：福島県岳温泉大和溜池のウカミカ  
マゴケについて……………31  
○文献リスト〈1993—(3), 1994—(1)〉

No.53 (1994. 8)

角野康郎：兵庫県におけるため池の水生植物  
の現況 1. 明石市 (1992)……………1  
山本一潔：シバナ (*Triglochin maritimum* L.)  
の発芽生態…………… 8  
角野康郎：日本におけるオニバスの既知産地…15  
浜田善利：ナガボノウルシの既知産地……………20  
角野康郎：水草関連文献のデータベース化  
(中間報告) ……………21



No.54 (1994.12)

〈故原田市太郎先生追悼〉

加崎英男：初代会長原田市太郎先生を偲んで… 1  
 太田敬久：原田先生と水草と私…………… 4  
 浜島繁隆：原田市太郎先生の思い出…………… 5  
 原田市太郎：一博物エピキュリアンのつぶやき… 5  
 丸井英幹：霞ヶ浦における水生植物相の変化… 8  
 後藤直和・大滝末男：霞ヶ浦の水生植物の現  
 状と過去……………13  
 浜島繁隆：塚の杵池（名古屋市）の水草相  
 11年の動態……………19  
 外山雅寛・大滝末男：日本におけるヒンジモ  
 の分布～特に分布の動態・天然記  
 念物への緊急指定化をめざして……23  
 木村保夫・國井秀伸：バイカモ類の酵素多型  
 と形態変異（要旨）……………32  
 國井秀伸：ジュンサイの浮葉と地下茎の動態  
 （要旨）……………33  
 田中俊雄：オオカワヂシャとカワヂシャの間  
 の雑種……………34  
 斉藤吉永：ムジナモの多産を報じた古い論文…36  
 國井秀伸：イトクズモ（ミカヅキイトモ）発見…38  
 斉藤吉永：ミズニラを食害するオナジマイマイ…39  
 角野康郎：フサジュンサイの北限……………39  
 角野康郎：オオサンショウモの野生化……………39  
 ○文献リスト〈1993—(4), 1994—(2)〉  
 ○1994年度総会報告

No.55 (1995.4)

尾崎富衛・石田文明・清水重蔵：新潟県豊栄  
 市福島潟におけるオニバスの栽培… 1  
 下田路子：ミズニラの生育地—広島県高田郡  
 吉田町の場合—…………… 9  
 角野康郎：兵庫県におけるため池の水生植物  
 の現状 2.吉川町湯谷・法光寺地  
 区（1992）……………13  
 濱谷修一・橋本清美：オニバスの花芽形成に  
 及ぼす短日条件の影響……………17

薄葉 満：福島県でコバノヒルムシロを採集…19  
 久米 修：香川県にボタンウキクサ……………20  
 角野康郎：神戸にもボタンウキクサ……………21  
 大滝末男：原田市太郎先生を偲ぶ…………… 22  
 ○水草研究会第16回全国集会報告，他

No.56 (1995.10)

下田路子：イギリスとオランダの国立公園を  
 訪ねて…………… 1  
 下田路子・吉野由紀夫・関 太郎：広島県に  
 おける水生・湿性植物の現状…………… 9  
 南 敦：山口県平生町で葉状体の裏面緑色  
 のウキクサ群落……………12  
 南 敦：山口県瀬戸内海の屋代島にミジン  
 コウキクサ他……………12  
 白岩卓巳：ミズワラビの生活史……………13  
 南 敦：コカナダモが山口県にもあった……17  
 村山恵子・刈屋 寿・福原晴夫：新潟県のイ  
 ボウキクサ……………18  
 松本修二：兵庫県東播磨地方のミミカキグサ  
 生育について……………20  
 岩村政浩：水草研究会第17回全国集会バス見  
 学記……………26

No.57 (1995.12)

神谷 要・國井秀伸：宍道湖・中海周辺のた  
 め池の水草相の10年の変化…………… 1  
 國井秀伸：ヒツジグサ地下茎の長期観察…………… 5  
 下山田隆・山田卓三・岩科 司：シチメンソ  
 ウ (*Suaeda japonica* Makino) の  
 研究—紅葉について—…………… 8  
 藤井伸二：徳島県吉野川におけるイセウキヤ  
 ガラの記録と生態ノート……………12  
 田中俊雄：アカウキクサ雑記……………15  
 久米 修：簡易容器を使用したオニバスの発  
 芽観察 2……………18  
 松本 仁：アサザ（ミツガシワ科）の大阪府  
 茨木市・摂津市における自生につ

いて……………20	の現況 (1996) ……………25
神谷 要・國井秀伸：鳥取県弓が浜半島で確 認したボタンウキクサの越冬……………22	西村由布子・田中 修：イボウキクサ ( <i>Lemna gibba</i> G3) の再分化 (要旨)……………28
No.58 (1996. 8)	白岩卓巳：逸出のオオサンショウモが姿を消 した……………29
矢川水質調査会：矢川における水生植物の年 間変化と分布状況…………… 1	No.61 (1997. 6)
高田 順：ホシクサ属数種の種子形態 (1)……………18	國井秀伸・井上功一：バイカモの成長と光合 成…………… 1
橋本卓三：千塚池オニバス群落のその後……………25	下田路子：オーストラリア南西部で訪ねた 2 種類の湿地：人工の湿地と自然の 湿地……………12
星 一彰：福島県猪苗代湖のミズシギゴケ……………26	上赤博文：佐賀平野の水辺環境「クリーク」 を佐賀の高校生はどのように認識 しているか……………19
藤井伸二：マルバノサワトウガラシ滋賀県朽 木村でみつかると……………27	下田路子：「池の生物プロジェクト(The Pond Life Project)」の紹介 ……………23
藤井伸二：大阪府にイセウキヤガラが生育し ていた！……………28	○文献リスト，書評
No.59 (1996.10)	No.62 (1997.10)
津久井公昭・山崎正夫：酵素電気泳動法によ るミクリとナガエミクリの同定手 法について…………… 1	John Kuo・相生啓子：オーストラリアの海 草とマリンボール…………… 1
上赤博文：1995年と1996年に佐賀平野で発生 したオニバスについて…………… 5	荒金正憲：小田の池湿原 (大分県湯布院町) の植生とフロラ，そして，その保 全…………… 8
久米 修：香川県におけるオニバスの生育状 況 3 ………………10	浜島繁隆：濃尾平野南西域にみられる農業用 水路の水草相の変化 —1979年と1996年の比較—……………16
長井真隆：黒部川扇状地湧水地帯の水生植物……………15	角野康郎：環境庁版レッドリスト (1997) に 挙げられた水生植物……………18
山本博子・藤井伸二：ボタンウキクサの種子 越冬と発芽の記録……………17	木下 覚：徳島県におけるミクリ属の分布……………22
○水草研究会第18回全国集会報告	濱谷修一・橋本清美：温室内でオニバスの冬 越しに成功……………25
No.60 (1997. 3)	長崎 撰：ヒメコウホネのフェノロジーと植 食性昆虫との相互作用……………27
松井宏明・佐々木英代：十勝川水系における バイカモ (キンボウゲ科) 移植の 試み…………… 1	久米 修・和気俊郎：休耕田でオニバスが生 育……………28
山崎正夫・津久井公昭：東京都内における水 生植物の分布と生育環境について…………… 7	○水草研究会第19回全国集会 (徳島) 報告
角野康郎：兵庫県産水草目録 (新) ………………15	
土屋 守：千葉県野田市に産するアカバナ属 の一種について……………21	
西野 敦：吹田市におけるため池の水生植物	

No.63 (1998.2)

- 大野睦子・真鍋 徹：北九州の海岸埋め立て地に成立した植物群落の組成と構造…………… 1
- 小林節子・岩木晃三：印旛沼の水草の衰退と水質への影響……………11
- 下田路子：広島県豊栄町のため池の植物……………21
- 丸井英幹・梅原 徹：淀川のヨシ群落……………26
- 木村保夫・安藤義範：鳥取県大山周辺におけるバイカモ類の分布……………35
- 高田 順：ホシクサ属数種の種子形態 (2)……………38
- 田中雅子・西村由布子・千代貴志・田中 修：イボウキクサ (*Lemna gibba* G3) の実生系統の花成反応……………44

No.64 (1998.10)

- 丸井英幹・永野正弘・梅原 徹：ヨシーカナムグラ混生群落の現存量…………… 1
- 久米 修：香川県のフサモ属について…………… 9
- 田中俊雄：オオカワヂシャ (*Veronica anagallis-aquatica* L.) とカワヂシャ (*V. undulata* Wallich) の間の人為交配実験……………16
- 濱谷修一：ギアナ高地の植物 特にロライマ山の山上台地に広がる湿地の植物と生育地の土壌 pH について ……18

○文献リスト

No.65 (1998.12)

- 浜端悦治：小川原湖 (青森県) における沈水植物の分布現況 (要旨) …… 1
- 春日井 隆：水族館におけるアマモの育成と展示…………… 4
- 高橋英樹・桑原康裕・大原昌宏：北千島パラムシル島でアカマロソウ再発見…………… 8
- 橋本卓三：広島県三次市のため池に生育する浮葉型水草……………10
- 高橋英樹：北海道雨竜沼からヒメミズニラを

記録する……………17

- 土屋 守：ツリフネソウ属の新帰化植物……………19
- 藤井伸二：琵琶湖乙女ヶ池にボタンウキクサ…21
- 水草研究会第20回全国集会報告

No.66 (1999.3)

- 下田路子・宇山三穂・中本 学：深田の植物—敦賀市中池見の場合—…………… 1
- 津久井孝博：栽培条件下におけるオオアブノメ *Gratiola japonica* Miq. の茎と葉の観察……………10
- 木村保夫・鈴木正幸・大野啓一・高久景一：タコノアシの生活史と異なる水分条件に対するその成長特性……………15
- 久米 修：香川県のイバラモ属……………19
- 森 由紀：沖縄県石垣島における水草の現状…24
- 神谷 要：阿寒湖で見つけたイトクズモ (*Zannichellia palustris* L.) の切れも……………33

No.67 (1999.5)

- 森 由紀：石垣島ブネラ湿地の水草相…………… 1
- 下田路子：ヨーロッパ各地の農村と湿地—オランダ, イギリス, イタリアにて—…………… 9
- 上赤博文：佐賀県の「ヒシモドキ」と「デンジソウ」, 公共工事で消滅の危機 ……24
- 角野康郎：『日本水草図鑑』重版における修正箇所……………31

○水草に関するホームページ

○水草関連文献リスト

No.68 (1999.12)

- 秋山次徳：宮崎県内の溜め池に生育する水生植物…………… 1
- 加藤夕紀子・土谷岳令：スイレンとヒツジグサにおける給気とその生態学的重要性 (予報) …… 6



國井秀伸：島根県松江市で発見されたヒメシ  
ロアサザ……………13

上赤博文：佐賀平野で猛繁殖したボタンウキ  
クサ……………15

上赤博文：佐賀県鳥栖市に造成されたビオ  
トープ水田に発生した水生植物と  
湿生植物……………18

水田光雄：神戸でツツイトモが生育……………21

岡島一允：オオオニバスとオニバスの共宴……………23

○水草関連文献リスト

No.69 (2000.3)

中庭正人：茨城県ひたちなか市海岸の海産顕  
花植物の現状……………1

下田路子・関岡裕明・宇山三穂・中本 学・  
筒井宏行：「水田雑草」の動態と保  
全—敦賀市中池見の事例—……………5

浜島繁隆：ガガブタの異形葉と葉の再生実験……………12

藤井伸二：ヒキノカサの個体群規模と生態に  
関するノート……………16

高田 順：ホシクサ属数種の種子形態 (3)……………22

上赤博文：佐賀県のヒシモドキとデンジソウ  
(続報)……………35

角野康郎：「蓴菜饅頭」……………39

○水草関連文献リスト，総会報告，他

No.70 (2000.7)

静岡県立静岡高等学校生物部：安部川下流域  
(静岡市)のミクリ類……………1

笹原 治：新潟県松浜の池に生育するオニバ  
ス……………15

藤井伸二・栗林 実：琵琶湖におけるヤナギ  
トラノオの分布……………17

茨木 靖：西表島固有イネ科水生植物イリオモ  
テガヤ (*Chikusichloa brachyathera*  
Ohwi) の生育環境……………20

下田路子：パイン・バレン (ニュージャージー  
州)の湿地……………22

○水草研究会第22回全国集会  
○文献リスト

No.71 (2000.11)

岩村政浩：佐賀県産水草目録……………1

関岡裕明・下田路子・中本 学：中池見に  
おける水田雑草保全の取り組み  
—3年間のまとめ—……………10

浜中亮成・杉野 守・芦田 馨：ナガバオモ  
ダカの異葉形に関する研究……………17

浜島繁隆：ガガブタの子房にできた瘤……………21

渡辺朝一：ヒシの実を付着させて飛ぶコハク  
チョウ……………22

星 一彰：福島県裏磐梯柳沼のミクリについ  
て……………23

山崎真実：水草の集いに参加して……………26

○水草研究会第22回報告  
○水草関連文献リスト

No.72 (2001.3)

持田 誠・三浦喜裕：淀川ワンドのボタンウ  
キクサ……………1

中 優：三重県松阪市のため池における水  
草相……………5

高田 順：ホシクサ属数種の種子形態 (4)……………17

静岡県立静岡高等学校生物部：静岡市近郊に  
おける5種の絶滅危惧植物の現状……………24

神谷 要・國井秀伸：汽水性沈水植物リュウ  
ノヒゲモ (*Potamogeton pectinatus*  
L.) に与える水鳥の影響……………33

神谷 要：水鳥の糞から取り出したリュウノ  
ヒゲモ (*Potamogeton pectinatus*  
L.) の種子の発芽について……………36

○府県版レッドデータブックの紹介  
○水草関連文献リスト

No.73 (2001.11)

梅原 徹：大阪で絶滅した水草の標本採集年

代……………	1	○水草関連文献リスト
竹田正義：但馬地方の水湿地に生育する絶滅 危惧植物……………	7	No.75 (2002.6)
津久井孝博：栽培下でのオオアブノメ <i>Gratiola</i> <i>japonica</i> Miq. の受粉と開花習性…	18	安藤義範・森定 伸・大西智佳：錦海塩田跡 地におけるアッケシソウの生態……
神谷 要：鳥根県簸川郡大社町におけるボタ ンウキクサの越冬個体群の消失に ついて……………	24	浜島繁隆：ミズスギナの生活環，特に芽生え の生態と茎からの再生……………
滝田謙譲・高嶋八千代・神田房行：北海道厚 岸町でヨツバスギナモを再発見……	28	荒木 悟：北海道のコタヌキモの果実形成と 結実について……………
浜島繁隆：ヤナギスブタの菌イ……………	33	渡辺 朝一：新潟県朝日池における純度の高 いオニビシ群落……………
○水草関連文献リスト		「20周年記念特集」にあたって……………
No.74 (2002.2)		小宮定志：羽生市宝蔵寺沼ムジナモ自生地の 現況について……………
志賀 隆・石澤 進：新潟県頸城湖沼群の水 生・湿生植物相……………	1	岡島一允：宝塚ファミリーランド「水草園」 の追憶……………
高田 順：北海道汐見湿地のホシクサ属植物…	23	杉村康司：レッドデータブックに記載された 水中や水辺に生育するコケ植物……
嶺田拓也・日鷹一雅：水生植物相による香川 県仲多度地方のため池群の類型化…	35	田賀辰也：ミミカキグサから内水面漁撈習俗 へ……………
山内香澄・菊池俊一：北海道美々川源頭部に おけるオランダガラシ ( <i>Nasturtium</i> <i>officinale</i> R.Br.) の生育環境につ いて……………	45	後藤直和：霞ヶ浦の水草とのつき合い40年……
水田光雄：兵庫県におけるツツイトモの新産 地……………	50	安原健允：ツエラー湖の“まりも” ……
		持田 誠：水草研究会から学ぶ……………
		○全国集会の記録……………
		○水草研究会会報 総目次 No.1～No.75 ……